

第21回

かながわ高齢者福祉研究大会

開催要綱

開催日 令和5年7月5日（水）
9：50～16：00

会場 パシフィコ横浜会議センター

新たなる時代へ

今だから見つめる福祉のこころ

- 趣 旨** 高齢者福祉施設職員等による研究・実践活動や介護技術の発表の場として、ともに学び合い、研鑽することを目的に開催します。
 神奈川県の高齢者福祉に携わる方たちの多くの熱意に支えられ、過去 20 回の大会では延べ 2,552 題の研究発表が行われました。本年度も、教育現場との協働により、学生や職業訓練生、一般参加者を対象とした福祉施設紹介コーナーを開設し、次世代の介護・福祉業界を担う学生に介護現場の最前線を発信します。
- 日 程** 令和 5 年 7 月 5 日（水）午前 9 時 5 0 分から午後 4 時まで（受付は 9 時 20 分から）
- 会 場** パシフィコ横浜 会議センター 3～5 階（受付は 2 階エントランス）
- 参加対象者**
 - （1）高齢者福祉施設・介護保険事業所等の職員
 - （2）介護福祉士養成校等の学生および教育関係者
 - （3）高齢者福祉施設等のご利用者、ご家族、ボランティアの方
 - （4）その他、高齢者福祉に関心のある方
- 主 催** 社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会施設部会老人福祉施設協議会
 第 21 回かながわ高齢者福祉研究大会実行委員会
- 共 催** 一般社団法人神奈川県高齢者福祉施設協議会
 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 高齢福祉部会
 社会福祉法人川崎市社会福祉協議会施設部会 老人福祉施設協議会
 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会 高齢者福祉施設部会
- 協 力** 神奈川県介護福祉士養成校連絡協議会・神奈川県私立大学就職研究会・
 かながわ福祉人材センター・ハローワーク横浜
 （予定）
- 後 援** 神奈川県・横浜市健康福祉局・川崎市・相模原市
 （予定） 公益社団法人神奈川県介護福祉士会・公益社団法人神奈川県社会福祉士会・
 一般社団法人神奈川県精神保健福祉士協会・一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会・
 公益社団法人神奈川県栄養士会・一般社団法人神奈川県医療ソーシャルワーカー協会

■タイムスケジュール（予定）

	9:20	10:00	12:00	13:00	14:00	15:30	16:00	
パシフィコ横浜 会議センター	5 階		研究発表(分科会)	昼食休憩	研究発表(分科会)		表彰	
	4 階	高齢者福祉施設紹介コーナー(ミニセミナー・紹介ブース)						
			介護技術発表	昼食休憩	介護技術発表	表彰		
	3 階		研究発表(分科会)	昼食休憩	研究発表(分科会)		表彰	
高齢者介護用品・福祉機器等の紹介(協賛企業出展)								
2 階	受付・インフォメーション							

※状況に応じて都度変更することがございますので、あらかじめご了承ください。

神奈川県内の高齢者福祉施設職員等が、日々の実践や研究成果をプレゼン形式で発表する本大会のメインプログラムです。過去 20 回の大会では、延べ 2,552 題の研究発表が行われてきました。

発表には新人職員から施設長まで、介護職員や看護師、栄養士、事務職員等、多様な立場や職種の方が参加します。



◆会場 パシフィコ横浜 会議センター 3・5 階

◆内容 発表は 1 題 15 分の学会形式により、18 テーマに分かれて行われます。詳細は p. 3 ~ 4 の発表一覧でご確認ください。

施設系テーマ	在宅系テーマ
1 食事・栄養・口腔ケア	13 地域密着（グループホーム）・小規模多機能
2 排泄・入浴ケア	14 地域包括支援センター
3 認知症ケア	15 デイサービス事業
4 ターミナルケア・医療との連携	16 訪問介護・居宅介護支援事業
5 安全管理	17 養護・軽費・ケアハウス
6 アクティビティ・リハビリ・レクリエーション	18 その他（在宅系）
7 ケアプラン・相談援助	
8 ユニットケア・グループケア	
9 業務改善・ICT・介護ロボット等	
10 人材育成・外国人人材の取組等	
11 LIFE 導入の取組等	
12 その他（施設系）	

◆表彰 ○発表の更なる質の向上と高齢者福祉の専門性を高めるべく、大会実行委員会で定める「研究発表実施要綱」ならびに「研究発表審査基準」に基づき、各会場で高得点だった上位 3 つの発表に優秀賞を授与します。

○実施要綱ならびに審査基準は、大会ホームページからダウンロードすることができます。審査結果は、大会終了後に大会ホームページ等で公開します。

◆ご注意 ○会場内での携帯電話の使用は、周囲への迷惑となるだけでなく、発表の妨げの原因にもなります。マナーモードに設定のうえ、通話やシャッター音のするカメラ機能の使用は控えてください。

○会場内での撮影は、学術的観点から制限はしませんが、発表や進行の妨げになったり、発表者の権利を著しく損なうことのないようご注意ください。

■研究発表会場・時間割一覧

順番	時間	テーマ	第1会場 (301)	テーマ	第2会場 (302)	テーマ	第3会場 (303)	テーマ	第4会場 (304)
1	9:50	4	びびか一年生看取り奮闘記 困難事例から学ぶ、これからのかわいの家 特別養護老人ホームかわいの家	9	業務効率を上げ利用者のQOL向上に繋げる iPadを活用し利用者との時間を増やす 太陽の家二番館	12	SNS活用によりご家族満足度は得られるか コロナ禍における笑顔の届け方 特別養護老人ホーム 天王森の郷		調整中
移動・休憩・個別質問 (2分)									
2	10:10	4	家族、相談員として経験し、学んだ看取り 施設、家族、在宅医との連携 特別養護老人ホーム 弥生苑	9	介護ロボットの導入にあたって 見守りセンサーの導入事例 特別養護老人ホーム愛成苑	12	SNS活用までの道のり イキイキとした施設発信を目指して 菅田心愛の里	7	私たちの『夢プラン』 ご利用者様の希望を叶えます 特別養護老人ホーム 塩田ホーム
移動・休憩・個別質問 (2分)									
3	10:30	4	高齢者施設の緩和ケアの現状と課題 在宅医対象の全国アンケート調査 介護老人福祉施設 若竹苑	9	概念を崩して業務効率を上げる 業務改善委員会の取り組みを紹介します わかたけ鶴見	5	内出血事故減少の取り組み 他者チェック「あっ！その支援危ないよ。」 特別養護老人ホーム和心	3	生きがいで死にたい気持ちを克服するまで 植物の力で死を願う利用者が前を向くまで 太陽の家
移動・休憩・個別質問 (2分)									
4	10:50	4	病院での難事例に特養は何をしたのか 難治性褥瘡治療好事例(多剤服用の視点) 特別養護老人ホーム 田谷の里	9	Aamsの導入 失敗と混乱からの学び ICTの活用でどこまで改善を行えるか？ 太陽の家座間	5	5類に移行した新型コロナへの感染対策 4年間の高齢者施設へのクラスター対策から わかたけ訪問看護ステーション	3	認知症対応強化ユニットの効果的運営 ケアブラザがみはら
移動・休憩・個別質問 (2分)									
5	11:10	4	あなたなら誰とどこで最期を迎えたいですか スプリングガーデン瀬谷	9	みんな 顔が見たい 特別養護老人ホーム 逗子杜の郷	12	新聞紙の再利用について 特別養護老人ホーム 潮見台みどりの丘	3	ウェルビーイングを目指した認知症ケア ペット型ロボット「LOVOT」の導入効果 わかたけ青葉
移動・休憩・個別質問 (2分)									
6	11:30	4	特別養護老人ホームにおける看取りケア 目指す看取りケアと改善すべき問題点 若竹苑	9	オムツの在庫管理に携わってきた ～業務改善と職員のモチベーションアップ～ 特別養護老人ホーム カトレアホーム	12	SDGs手当の導入 福利厚生からSDGsへ 寒川ホーム	3	ずっと我が家を目指して ～かわかりを通して、見えてきたこと～ ずっと我が家上満本町
昼食休憩 (70分)									
7	13:00	4	『苦しみ』と『やすらぎ』に向き合う 『痛み』のサインから学んだ看取り介護 特別養護老人ホームしゃんぐりら	9	あたと向き合うためのICT ともに過ごせる尊い時間 特別養護老人ホームかわいの家	9	改めまして SGK委員会です 三つのテーマをひとつに レジデンシャル常盤台	3	おとなりさんもサポーター 入所者と一緒に取り組む認知症ケア えびな南高齢者施設
移動・休憩・個別質問 (2分)									
8	13:20	4	いのちのボタンを繋ぐ 見守りセンサーを活用した看取り委員の取組 太陽の家横濱羽沢	11	LIFE導入後の効果と課題について 特別養護老人ホーム 湘南ホーム	9	介護業界に未来がきた？ 記録ソフト・インカム・離床センサーの導入 松みどりホーム	3	ご利用者のQOL向上を目指して 脳機能との関連における一試行 道志会老人ホーム
移動・休憩・個別質問 (2分)									
9	13:40	4	褥瘡の予防や改善に効果のある取組み 介護老人福祉施設 鷲ヶ峯	6	～コロナ時にできるの？ 会えない！出れない！でも楽しみたい！！ 特別養護老人ホーム 逗子杜の郷	9	可視化されたデータに基づく排泄援助 よつば苑	12	スライディングボードの活用 スライディングのより効果的な活用 特別養護老人ホーム 天王森の郷
移動・休憩・個別質問 (2分)									
10	14:00	4	医療連携による看取りプロジェクトの軌跡 介護老人福祉施設 わかたけ富岡	6	ピアガーデン常盤台 コロナ禍におけるイベント レジデンシャル常盤台	9	何から始めれば良い？ICT ～施設での実践的ICT化とは～ 介護老人福祉施設すみよし	2	正確な排便量を知ろう！ 施設内での排便量の統一、卵1個ほどの位？ たきがしら芭蕉苑
移動・休憩・個別質問 (2分)									
11	14:20		調整中	6	多職種連携による歩行機能の改善 もう一度自分の足で歩く ハートフルガーデン川和	9	記録システム導入による負担軽減と課題 介護職員記録業務の残業ゼロを目指す 介護老人福祉施設わかたけ南	2	楽々入浴介助 ウルトラファインバブルで幸せいっぱい 特別養護老人ホーム 新緑の郷
移動・休憩・個別質問 (2分)									
12	14:40	12	在宅での看取りケアの質の向上 多職種デスクカンファによる効果の検討 わかたけ訪問看護ステーション	6	コロナ禍での生活の満足度について 効果的な支援方法とは？ 横須賀養護老人ホーム	9	虐待防止について 利用者の尊厳を守るため みんなと暮らす町	12	繰り返す臀部の皮剥けに対するアプローチ わかたけ青葉
移動・休憩・個別質問 (2分)									
13	15:00	18	コロナ陽性者が発生 その時施設看護師として 特別養護老人ホーム 天王森の郷	12	特養からの卒業 私たち入所施設職員にできること 道志会老人ホーム	9	業務改善に命をかける 改善源のキャッチ 特別養護老人ホーム 逗子杜の郷	12	10周年への「想い」 レジデンシャル常盤台のOnly One レジデンシャル常盤台
発表終了									
15:30～ 奨励賞・表彰式(10分)									

テーマ	第5会場(315)	テーマ	第6会場(501)	テーマ	第7会場(502)	時間	順番
1	シャロームからのラブレター 地域をつなぐお弁当 特別養護老人ホーム シャローム	10	ストレスチェックを活用した職場改善 エンゲージメントを高める具体的な取り組み わかたけ鶴見	16	地域共生～ともに生きる ポーナビール二本松ケアセンター	9:50	1
移動・休憩・個別質問(2分)							
1	常盤台にミシュランシェフ来たる！ みんなで中華を楽しむ事をめざして レジデンシャル常盤台	10	今後の介護の担い手と人材育成 国境を越え、介護を通じて得るものとは 稲村ガ崎さしろ	16	スマホでラクラク情報共有 ヘルパーも負担が減って効率化 えびな北高齢者施設	10:08	2
移動・休憩・個別質問(2分)							
1	フレイル予防を意識した献立と食事提供 みんなと暮らす町	10	シンチャオ！神奈川やすらぎ会の皆さん ～ベトナムからの技能実習生～ 第二森の里	14	住民と行政とSCのつながりを考察する。 SCの仕事とは？ 横須賀老人ホーム	10:28	3
移動・休憩・個別質問(2分)							
1	訓練が奏功し胃瘻から常食へ移行した一例 レビー小体型認知症を考慮した摂食嚥下評価 介護老人福祉施設わかたけ南	10	介護士補完計画 ～知識より意識～ はなの家とむろ	14	『住民による住民のつながり』のサポート 立ち上げから卒業まで えびな南高齢者施設	10:48	4
移動・休憩・個別質問(2分)							
1	管理栄養士2人配置の成果と今後の展望 衣笠ホーム	10	キャリアデザインが描ける評価制度の導入 介護老人福祉施設 わかたけ富岡	14	主役は地域！そっと寄り添う包括 まだまだ、若い者にはまけね～ぞ！ 厚木市荻野地域包括支援センター	11:08	5
移動・休憩・個別質問(2分)							
1	誤嚥性肺炎による入院を減らしたい！！ 食の幸せを守る管理栄養士の、この指とまれ 特別養護老人ホーム 栗原ホーム	10	私達が実現したいステップYESWE CAN 外国人職員が活躍できる環境づくり わかたけ鶴見	調整中		11:28	6
移動・休憩・個別質問(2分)							
1	ニュークックチルへの道 新たな食事提供方法への挑戦 特別養護老人ホーム みなもの桜	10	障がい者雇用と仕事の切り出し 彼らがないと困るんです 特別養護老人ホームみんなと暮らす町	18	地域ケアプラザで行うひきこもり相談 横浜市すすき野地域ケアプラザ	13:00	7
移動・休憩・個別質問(2分)							
1	コロナ禍での食事・おやつレクの取り組み コロナ禍でもおいしく、楽しく すずかけの郷	15	職員のモチベーションアップへの取り組み ご利用者満足度の向上を目指して サンホーム鶴間	18	お年寄りにやさしいまち六角橋オレンジPJ コロナ禍における多職種連携の事業継続 横浜市六角橋地域ケアプラザ	13:18	8
移動・休憩・個別質問(2分)							
1	笑顔あふれる「にぎり寿司レク」の取り組み 食形態に合わせ握った大好きな寿司を楽しむ 特別養護老人ホーム 大野北誠心園	18	福祉専門職による地域社会との協働的取組み 介護の専門性を地域に活かす 村岡宮前ローカルサイト	18	高齢者の腹膜透析「本人の想いを支える！」 治療と生活のバランスをとりQOLの向上 かないばら苑訪問看護ステーション	13:38	9
移動・休憩・個別質問(2分)							
1	限界まで加水を抑えたソフト食への挑戦 ～私たちでも美味しいソフト食できました～ はだの松寿苑	16	多職種連携 多職種で理解し合い利用者の利益につなげる 横浜市福祉サービス協会 ヘルパーステーション栄	18	私たちに興味をもって！ 特養から地域にひろげる認知症の輪 特別養護老人ホーム 緑JOY	14:00	10
移動・休憩・個別質問(2分)							
1	いただきます！のその前に。 ホットマッサージで食事量UP!! 特別養護老人ホーム 柴胡苑	18	従事者向けオンライン無料セミナーの取組 医療とケア従事者の学びの場づくりの報告 横浜市すすき野地域ケアプラザ	18	DS車両を活用した地域交通への取組み あのピンクの車を地域の足へプロジェクト 横浜市片倉三枚地域ケアプラザ	14:18	11
移動・休憩・個別質問(2分)							
1	8年ぶりの経口摂取からのアプローチ 新たな手法でQOLの向上を目指す 特別養護老人ホーム 菅の里	17	目からウロコ！！！！ 自立した生活のためにお金について考えよう えびな南高齢者施設	18	安心して過ごしやすいデイサービスの環境作 コロナ禍での認知症高齢者への環境支援 聖テレジア在宅ケアセンター大船 デイサービス台	14:38	12
移動・休憩・個別質問(2分)							
15	どうする！口腔と栄養 その時、ケアマネは動いた…訪問歯科へ 介護老人福祉施設 若竹苑					14:58	13
発表終了							
15:20							

[テーマ]

《施設系》

- 1 食事・栄養・口腔ケア
- 2 排泄・入浴ケア
- 3 認知症ケア
- 4 ターミナルケア・医療との連携
- 5 安全管理
- 6 アクティビティ・リハビリ・レクリエーション
- 7 ケアプラン・相談援助
- 8 ユニットケア・グループケア
- 9 業務改善・ICT・介護ロボット等
- 10 人材育成・外国人材の取組等
- 11 LIFE導入の取組等
- 12 その他(施設系)

《在宅系》

- 13 地域密着(グループホーム)・小規模多機能
- 14 地域包括支援センター
- 15 デイサービス事業
- 16 訪問介護・居宅介護支援事業
- 17 養護・軽費・ケアハウス
- 18 その他(在宅系)



今年で12回目を迎える実技型プログラムです。各施設が日ごろから実践する介護技術を自由に発表していただきます。お互いに刺激し合うことで技術の向上を図り、自らの介護の再発見の場になることを目的としています。大会参加者は技術発表を自由にご覧いただけますのでぜひご来場ください。

◆会場 パシフィコ横浜 会議センター4階

◆内容 ○日常業務の中で従事者が向き合う場面における介護技術について、参加施設ごとにテーマを設定し、職員自らの実演により発表します。

○発表は実技者、説明者、モデル役で行います。※兼任もしくは複数名でも可能

◆講評 福祉・介護分野の有識者による、実技内容についてのアドバイス、講評が行われます。講評は発表ごとに行われますので、参加者の皆様も介護技術における重要な視点やポイントなどをお聞き頂けます。

◆注意 場内の撮影は、発表者の施設関係者が腕章をつけている大会スタッフに限らせていただきます。

◆発表施設一覧（予定）

発表部門	施設名
移動介護	訪問介護看護いずみ
移動介護	特別養護老人ホーム金井原苑
移動介護	特別養護老人ホーム しらゆり園
移動介護	寒川ホーム
移動介護	特別養護老人ホームさわやか苑
移動介護	えびな南高齢者施設
個別ケア	横浜市浦舟ホーム

※順不同に掲載しております。発表順ではございません。

※発表の順番等は別途大会ホームページでお知らせいたします。

学生のみなさんに、介護業界や介護・高齢者福祉の仕事を広く知っていただく機会として、【介護の「仕事」を「知る】をキーワードにミニセミナーを開催します。

ミニセミナーの他に、県内高齢者福祉施設の紹介ブースを設置します。施設ごとの特徴や取組、を知っていただくとともに、施設パンフレットの閲覧やお持ち帰りが可能です。ぜひ、お気軽にご参加ください。

【プログラム】

○社会福祉法人・高齢者施設の基礎知識

「社会福祉法人て民間企業と何が違うの?」「高齢者施設ってどんなところ?」など聞いたことはあるけど知らないこと、興味はあるけどよく知らないことをわかりやすくご説明します!

○高齢者施設で働く職員の声

「介護の仕事って具体的にどんなことをしているの?大変?楽しい?」等、気になることを実際に働いている職員がお伝えします!

○高齢者施設での働き方や就職活動

日頃から就職支援に携わるかながわ福祉人材センターのキャリア支援専門員が「働くために資格はある?」「経験がなくても働ける?」といった就職活動や働き方に関する疑問にお答えします!



メインプログラムである、研究発表・介護技術発表と併せてご覧いただくことで、職場や職員の様子を肌で感じられます。

○一般参加者及び学生、学校の教職員等の皆様へ（参加無料）

高齢者福祉や施設、介護の仕事について興味、関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。就職活動や実習等の前に介護・高齢者福祉の仕事を知る機会として、ぜひお気軽にお越しください。※現場で働く職員の研究発表・介護技術発表も参観できます。

○県内の高齢者福祉施設のご担当者様へ（※従来と実施方法が異なります。）

本コーナーは、学生のみなさんに介護業界への関心・理解を深めていただくことを目的に実施いたします。セミナーを開催するとともに、県内の高齢者施設の情報を参加者に自由に手に取っていただけるようパンフレット等の配架コーナーを設置します。多くの養成校の学生、福祉を学ぶ学生や職業訓練生、福祉系以外の大学生等の皆様のご参加を予定しています。本コーナーの詳細については別紙「施設紹介コーナー申込要領」にてご確認ください。

介護用品・福祉機器等展示コーナー（協賛企業出展）

10:00~16:00



前回開催時は、33社の出展がありました

会場3階には、各種協賛企業による介護用品、福祉機器等の展示コーナーを設置します。

最新の介護福祉関連用品の様々を直接手にとって試すことが出来るチャンスです。ブースによっては試供品の配布などもありますので、お気軽にお立ち寄りください。

また、3階には福祉関連書籍の販売コーナーも設置予定ですので、あわせてご利用ください。

○ご協賛を検討いただける企業の皆様へ

第21回かながわ高齢者福祉研究大会では、大会趣旨とその運営にご協賛いただける企業を募集しております。協賛出展・広告掲載のご案内は別紙「企業協賛申込要領」にてご確認ください。

参加申込後から大会当日までの参加方法
(参加証引換券等の事前ダウンロード・プリントアウト)

名鉄観光

※参加申込方法については、
8 頁以降参照

6 月下旬

- ①マイページからの参加証引換券等のダウンロード・プリントアウトについてメールにてご案内

大会前日まで

- ②大会前日までに、マイページにログインし、参加人数分の参加証引換券・昼食券をダウンロード・プリントアウト

No.	参加者氏名	費用	申込状況	参加券
1	神奈川 県子 様	7,550円	申込済	ダウンロード
2	神奈川 県太郎 様	7,550円	申込済	ダウンロード

参加申込者

大会当日

- ③大会当日、プリントアウトした参加証引換券等を大会会場受付に提示

大会会場受付

- ④参加証と当日資料のお渡し

大会参加申込のご案内

参加申込方法

名鉄観光サービス株式会社横浜支店への一括申込となります。
下記の申込サイト上で申込を受け付けます。

◆申込サイト <http://www.mwt-mice.com/events/kanagawa-kourei21>

◆受付期間 2023年4月14日(金)午前10時～5月17日(水)

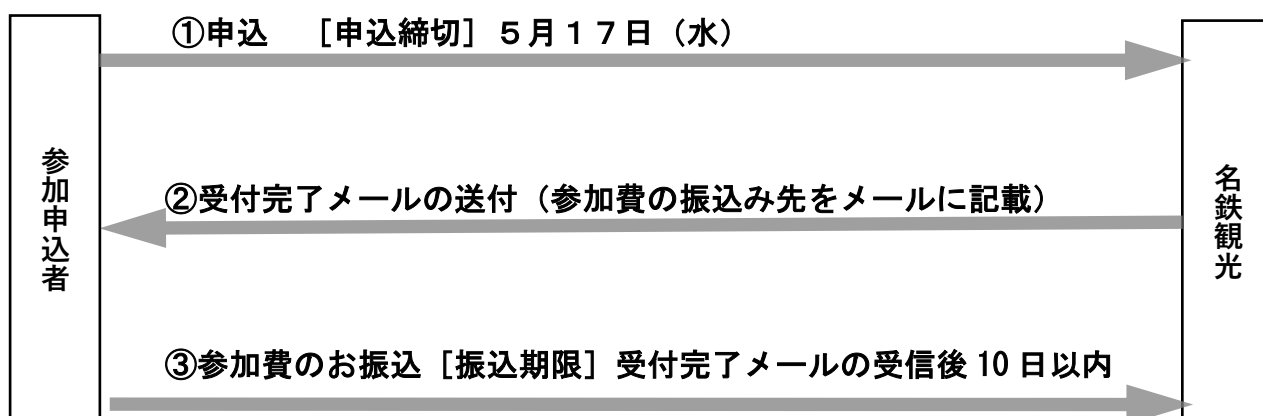
◆参加対象者・参加費

参加対象者	参加費用	備考
施設職員 (大会当日休暇者含む・雇用形態を問わず)	会員 6,000 円 非会員 8,000 円	研究発表者及び介護技術発表者も 参加申込(費用負担)が必要
一般 (ご利用者・ご家族、民生委員・児童委員、ボランティア、発表者のご家族、高齢者福祉に関心のある方)	無料	当日申込みも受付可(無料)

○施設職員の方は、雇用形態や当日の出勤の有無等いかなる理由によっても、「施設職員」扱いとなります。
身分を偽った申込があった場合には受理することができません。

◆留意事項 大会当日は、広報(SNSを含む)を目的とした写真撮影・ビデオ撮影等を行いますのでご了解の上、お申し込みください。(申込時点で撮影に承認いただいたものとみなします)

◆参加申込の流れ



○申込内容については、申込サイトにてログインいただくと、
マイページ上で申込人数・金額等をご確認いただけます。
(変更・取消もホームページ上で対応いたします。)



○参加費の振込先は、受付完了メールに記載されています。

○請求書・領収書の発行をご希望の場合は、申込時の【備考欄】にて、その旨ご記入ください。

また、振込手数料は申込者負担とさせていただきますのでご了承ください。

昼食（弁当）の申込

ご希望により昼食の弁当（お茶付）をご用意いたします。

◆申込期間 2023年4月14日（金）午前10時～5月17日（水）
※専用ホームページより、参加申込と併せてご予約ください。

◆費用 1,550円（税込）

- 昼食は予約制とさせていただきます。当日の販売はございません。
- 当日は昼食引換券（後日送付）と交換になります。お忘れのないようご注意ください。

変更・取消のご案内

- 変更・取消の時期によっては取消料が必要となります。
- 参加申込後のキャンセルや当日欠席の場合は、参加費の返金いたしません。ただし、大会終了後7月13日（木）までに「参加証引換券」を大会事務局へご送付いただければ、大会資料を送付いたします。

大会開催日の前日から起算してさかのぼって

	11日目に 当たる日 以前の解除	10日目に 当たる日 以降の解除	7日目に 当たる日 以降の解除	4日目に 当たる日 以降の解除	大会前日の 解除	大会当日の 解除	大会開催後の解 除又は 無連絡不参加
大会参加費	参加申込後の大会参加費はご返金できません						
昼食弁当	無料	代金の 20%	代金の 30%	代金の 40%	代金の 50%	代金の 100%	

個人情報の取扱いについて

申込前に必ずお読み下さい。

名鉄観光サービス株式会社横浜支店は、申込の際にご提供いただいた個人情報について、お客様との連絡のためや、各関係機関の提供するサービスの手配及び受領のための手続きに利用させていただくほか、必要な範囲内で当該機関及び手配代行者に提供いたします。

- ◆大会主催事務局（社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会）に名簿作成等の目的により提供いたします。それ以外での目的でご提供いただく個人情報は利用いたしません。
- ◆上記のほか、当社の個人情報の取扱いに関する方針については、当社の店頭またはホームページでご確認ください。（URL [http:// www.mwt-mice.com/events/kanagawa-kourei21](http://www.mwt-mice.com/events/kanagawa-kourei21)）

◆大会参加申込に関するお問合せ◆

〒231-0015 横浜市中区尾上町4-52
TEL 045-641-4166 FAX 045-641-4169
MAIL : yokohama@mwt.co.jp
営業時間 平日10:00～17:00（土日祝日定休）
総合旅行業務取扱管理者：吉永康明 担当：出口研一/宇野一美
大会参加申込用URL
<http://www.mwt-mice.com/events/kanagawa-kourei21>